

# 出雲市立岐久小学校 地域学校運営理事会だより

多伎中学校区学校支援地域本部事業 平成 21 年 3 月発行第 7 号



## 本年度第 4 回の地域学校運営理事会を 2 月 27 (木) 日に開催しました

### 第 4 回地域学校運営理事会での主な協議内容

#### ◇学校評価最終確認

前回の改善策についての協議内容についてまとめ、今後の対応などについて検討しました。

#### ◇施設貸し出しの実費負担の扱いについて

現在、スポ少バレーボール、ママさんバレー、ソフトバレー、スポ少野球の 4 団体が、体育館、運動場を利用しています。「大会等多くの団体が集まって使用するときは、使用料を徴収してもよいのではないか。」という意見があり、今後もう少し検討が必要です。

#### ◇一年間の活動の反省

地域の方にお世話になり、たくさんの子どもの笑顔を見ることができました。算数では「2 年生の九九」「1 年生のたし算・ひき算」「4 年生 2 けたの割り算」「もうすぐ 5 年生」等、基礎となる単元に入ってもらい、効果的な習熟ができました。

読み聞かせ（お話プレゼント）については、今年度は 1 学年月 1 回でしたが、来年度は月 2 回に増やしてほしいとの要望がありましたので、読書ボランティアさんの人数を増やして対応したいと考えています。



月 2 回のお話プレゼント



クラブ活動 点字の指導



4 年生算数の習熟

ありがとうございました  
地域の支援ボランティアのみなさん



卒業式前の校舎周辺の奉仕作業



4 年生総合 凧づくり



週 2 回の図書ボランティア

# 学校保健委員会

## 演題「僕・私とメディア」

「子どもたちをメディア漬けから守るために」

講師 松江市教育委員会指導課指導講師 小中一貫コーディネーター  
「島根の子どもとメディアを考える会」代表 伊藤紀子さん

メディアとのつきあいかたを考える講演会を2月3日(火)に4年生以上の児童・保護者・地域学校運営理事・職員を対象に行いました。

メディア漬けの恐ろしさや、実際に体験することの大切さを、とてもわかりやすくお話していただき、もっとたくさんの方に参加していただければよかったという声がたくさん聞かれました。

生活習慣を乱す原因の一つとして、テレビやゲーム・パソコンの影響があります。そこでテレビやゲームなどの長時間接触が脳に及ぼす影響も理解でき、メディアと上手につきあう方法について考えました。

ノーテレビの「ノー」とは「ダメ」という意味ではなく、自分の心にブレーキをかけ「この辺でやめよう」と行動を起こすこと・・・つまり「自分にノーと言える」ことです。「自分を律する心」を持つことによって、メディア漬けの生活から脱け出しましょう。



メディア漬けの生活を  
続けていく

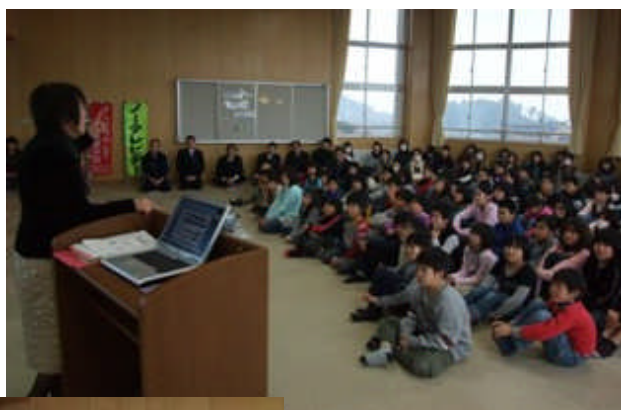
脳の中のシナプス（神経細胞をつなぐもの）が働かなくなり、脳組織が死滅していく

前頭前野（人間らしさを司る）が発達しない

脳組織を守るには  
1日テレビ 2時間以内  
ゲーム 15分以内  
に抑えればO.K

早寝・早起き・朝ごはん  
大切なのは実行  
家族の協力が必要！

子どもたちも真剣に聞いていました。



本年度最後の理事会便りとなりました。この一年間、地域の方に大変お世話になりました。また、子ども達を見守っていただきました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。来年度もよろしくお願いいたします。

岐久小学校 地域学校運営理事会事務局  
出雲市多伎町多岐900番地 岐久小学校  
TEL 0853-86-2002 FAX 0853-86-3605